

教材名「はしの上のおおかみ」内容項目：主として人との関わりに関すること—親切、思いやり  
 (光村図書1年 p.42 東京書籍6年 p.16 教育出版1年 p.64 光文図書1年 p.86 学校図書  
 1年 p.42 学研みらい1年 p.86 日本文教出版1年 p.28 広済堂あかつき1年 p.72 )

### 1. 本教材について

教科書によっては、初めから「人に しんせつに されると うれしく なりますね」や「しんせつは いい きもち」と、人に親切にするといい気持ちになるといった、前提の中で設問が作られている。それに、ここにでてくるおおかみは、自分より弱いと思っているうさぎ・きつね・たぬきに対してはいじわるをし、自分より強いくまには、はしを譲ってあげるという、強いものと弱いものの関係の中で話が作られている。

おおかみは、くまのまねをしてうさぎを抱きかかえ、はしを渡らせてあげる。そのとき、おおかみはいい気持ちになる。しかし、うさぎの心情が出てこない。今まで意地悪をされたおおかみに持ち上げられてどう思ったのだろうか。おおかみの急な変化に戸惑っていないだろうかなど、考える余地がない。それに、親切にされてうれしいと思える関係について、考えられていない。

### 2. 本教材を扱う際に、特に注意すべきだと考えたこと

「しんせつは きもちいい」という価値のみの押し付けにならないように考えていきたい。  
 例えば、相手によって態度を変えたおおかみの行動に注目して議論したり、橋が一本しかないことで起きる不便さについて、解決していく方法をみんなで考えたりするものよい。また、その後のおおかみと仲良くしていくためにはどうすればよいか、これから、おおかみやうさぎがどのように行動していくかなど考えてもよい。

今回は、自分自身と重ねあわせながら、おおかみの気持ちの変化を考えた。

### 3. 指導経計画

第1時 おおかみの気持ちの変化について考える。 (本時)

第2時 うさぎの気持ちを考える。

第3時 その後の登場人物の行動を考える。

### 4. 指導過程

	子どもの活動や教師の発問等	留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「えへん、へん」と言うときの気持ちを考える。</li> <li>・「えへん」っていうとき、どんな時ですか？</li> <li>・そのときの気持ちは+ですか？-ですか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「えへん、へん」と書かれている紙を貼る。</li> <li>・掛け算九九で合格したとき 逆上がりができたとき</li> <li>・「やったー」という感じだから+かな。」</li> <li>・いばっているなら-じゃないかな。</li> </ul>

<p>展 開</p>	<p>○「はしのうえのおおかみ」の話を聞き、話を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これから読むお話にも「えへん、へん」が出てきます。どんな気持ちか考えながら聞いてください。</li> <li>・二回出てくる「えへん、へん」の違いを考える。</li> <li>・□にその時の気持ちが+-を入れ、理由を書いてみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挿絵を黒板に貼り、内容を確認しながら読み進める。</li> <li>・「えへん、へん」の紙をもう一枚貼る。</li> <li>・ワークシートに考えを記入させる。ペアトークなど取り入れる。</li> <li>両方とも-</li> <li>両方とも+</li> <li>初めが- 後が+</li> </ul>
<p>ま と め</p>	<p>○まとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰の意見が参考になりましたか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートの下に書かせる。時間があったら発表させる。</li> </ul>

あじさいの葉っぱを色紙で

「あじさいの葉っぱ」



---

---

---

---

---

---

---

---

「あじさいの葉っぱ」



---

---

---

---

---

---

---

---

★

はしのうえのおおかみ

	東京書籍	光村図書	教育出版	光文書院	学校図書	みらい	日本教出版	広済堂あかつき
領域		人との関わり	人との関わり	人との関わり	他の人との関わり	あなたとわたし	人との関わり	人とともに
内容項目	親切	相手に親切に（親切・思いやり）	あたたかい心で	やさしい心（親切・思いやり）	親切 思いやり	思いやり	親切・思いやり	あたたかい心で親切」に
内容のくくり・最初の質問	人に親切にするのと、どんな気持ちになりますか	相手に親切にするのと、どんな気持ちになるでしょう	人に親切にされると、うれしくなりますね。人に親切にすると、自分はどうな気持ちになるのでしょうか	やさしい人は、どんな人だと思えますか	親切な心で		親切はいい気持ち	相手のことを考えて
質問項目1		おおかみが、不思議な気持ちになって、熊の後ろ姿を見送ったのはどうしてでしょう。	「こら もどれ」と言ってみんなを追いついた時。おおかみは、どんな気持ちだったでしょう。	おおかみは、得意そうだね	うさぎを渡らせてあげた時、おおかみは、どんなことを思ったでしょう	初めと終わりの「えん へん」の違いを考えましょう	熊の後ろ姿を見ながらおおかみは、どんなことを思っているのでしょうか。	おおかみは、橋の上で熊の後ろ姿を見ながら、どんなことを考えていたのでしょうか
質問項目2		熊に出会って、おおかみの気持ちはどう変わったでしょう。初めの「えん へん」と、後の「えん へん」の気持ちを比べてみましょう。	熊の後ろ姿をいつまでも見ていたおおかみは、心の中でどんなことをつぶやいたでしょう。	熊の後ろ姿を見ながら、おおかみはどんなことを考えていたのかな	誰かに親切にできて、良かったな、と思ったことを話し合いました	おおかみは、何故前よりずっといい気持ちになったのでしょうか。	親切にすると、どんな気持ちになるのでしょうか。	おおかみは、どうして前よりずっといい気持ちになったのでしょうか
質問項目3		おおかみは、この後どんなふうに変わったと思いますか	おおかみが、前よりずっといい気持ちになったのはどうしてでしょう。	おおかみは、どんなところが変わったのでしょうか				分冊 あたがかい 心で 親切に
質問項目4			おおかみは、これからどうしていきと思えますか	やさしい人になるために、大切なことをまとめましょう				誰かに親切にされると、うれしくなります。あなたも相手の気持ちを考えて、あたたかい心で親切にしましょう。
質問項目5			これから、まわりの人と、どのようにつきあっていきたいですか。	人から 親切にしてもらったり、自分が親切にできたりしたことを、家の人に伝えましょう				どんなことをすれば、相手に喜んでもらえるでしょうか。自分にはどんな親切ができるか書いてみましょう。